

## 1 「多文化共生啓発イベント」について

本県の外国人比率は全国第3位となっており、国籍の数では102カ国となっています。外国人住民の人権尊重など多文化共生社会づくりに向けた地域社会の意識の醸成の図るために開催する「多文化共生啓発イベント」に、学生が企画立案、準備、当日の運営に参画しました。

## 2 取組概要

イベントの事前説明、イベント企画案の打合せなどを行い、2月14日（土）に開催された「多文化共生啓発イベント」において、学生主体で企画・運営するワークショップを実施しました。

### ○事前説明・打ち合わせ

「多文化共生啓発イベント」の内容等の事前説明、学生グループ主体で企画・運営するワークショップの内容や進め方について打ち合わせを行いました。また、当日に向けて準備することなどの確認を行いました。

(当日の様子)



## ○イベント当日の協力

当日のワークショップでは、学生が全体進行やプレゼンテーション（海外での体験談の発表）を行い、「医療健康」「食文化」「観光」「言語・ジェスチャー」の4つのテーマごとにグループに分かれて、グループディスカッションを行いました。

参加学生は、ワークショップの進め方や話題探しなど事前にしっかり準備できていたこともあり、スムーズに運営できていました。このイベントを通じて、複数大学の学生同士の交流・連携が拓がりました。また、学生の活躍する姿を、県民の方に知ってもらういい機会になりました。

(当日の様子)

